

1. 17「伝える」の大切さ

学校の水仙も満開で、梅のつぼみもふくらみ始め、日々季節の進みを感じさせてくれます。さて、12月の保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。ご意見やご提案も様々いただいておりますが、学校や教職員の取り組みに対する温かい言葉も多くいただき、全教職員の励みともなっております。子どものアンケートと保護者アンケートについては検討を行い、後日まとめとして報告させていただきます。

今年の「1. 17の集い」の言葉が「伝える」でした。23年がたち、震災で培われた「きずな・支えあう心」「やさしさ・思いやり」そして「備え」の大切さを次世代に語り継いでいくために、「伝」が竹灯籠で表されました。当日に本校の子どもたちは、「伝える」の一貫である防災訓練として、市役所や消防署のご協力で防煙体験や負傷者搬送体験など様々な防災体験をさせていただきました。その防災訓練に向けて、低学年の担任が震災の話をしていますと「先生、1. 17ってなあに」と子どもから聞かれたそうです。担任も私も「伝える」ことの大切さを痛感させられました。自分の命は自分で守るために、震災の怖さや備えの必要性、助け合いの心などについての指導に、今後も取り組み続けたいと考えております。地域やご家庭で「伝える」取り組みを共によりしくお願いいたします。

校長 玉田 絹夫

～防災訓練を終えて(5年生)～

ぼくは、色々な体験をして非常の時には、みんなと協力するということが一番大切なんだと思いました。理由は、もしだれかが怪我をして動けないときは、みんなで協力して運んだり、困っている人には助け合いが必要だからです。

防災訓練の中で、南海トラフ地震のことについて学びました。30年以内に70%の確率で起こるといわれているので、その時に備えて水や非常食を準備しておきたいなと思いました。そして、地震が起きたときは、慌てずに落ち着いて行動することが大切だなと思いました。

ぼくは、防災訓練の非常食体験や応急手当などを通して、たくさんのことを学びました。学んだことを活かして、非常食を買うことや、倒れたりけがをしている人を見かけたら、みんなで助け合いをすることが大切だと思いました。

防災訓練では、けがの対処や担架がない時の人の運び方を学んだり、非常食を実際に食べたりしました。最後には震災当時の様子を映像で見て、地震の恐ろしさを感じました。防災訓練で学んだことを活かして、1日を大切に過ごしたいと思いました。

防災訓練で消防士さんの話を聞いて、地震には、内陸型と海こう型があるということを知りました。30年以内で南海トラフ大地震の発生確率が70%以内ということがわかりました。だから、いつ起きてもいいように、地震に備えたいです。

私は南海トラフのイメージがまったくできなかったけど、消防士さんの話を聞いたときに写真を見せてくれて、とてもこわいものなんだなと改めて実感しました。もし本当に起きたら応急手当の体験をしたときに教えてもらったことを思い出して、一人でも多くの人を助けたいです。



2月の行事予定

1	木	ボードゲーム	15	木	子ども安全の日 児童会役員選挙 入学説明会・1日入学 明石っ子造形展(～18日)
2	金	校外学習(6年・ひばり) ボードゲーム	16	金	
3	土	わくわく地域未来塾	17	土	わくわく地域未来塾
4	日		18	日	↓
5	月	朝会	19	月	児童集会 長縄大会(中学年) 銀行再振替日
6	火	こころの劇場(6年) 心の相談日	20	火	出前授業(4年) 長縄大会(低学年) 心の相談日 代表委員会(代表委員のみ 15:30 下校) PTA評議委員会
7	水	銀行振替日	21	水	長縄大会(高学年) クラブ活動(4～6年 15:40 下校)
8	木	図工展(9:00～17:00) 錦人協実践発表会	22	木	業間読み聞かせ
9	金	図工展(9:00～17:00) ALT 明石市書初展(～12日)	23	金	ALT
10	土	オープンスクール(弁当日) 下校: 1～3年 13:40 4～6年 14:30 図工展(9:00～12:30)	24	土	SC21 グランドゴルフ大会(午前)
11	日	建国記念の日	25	日	
12	月	振替休日	26	月	おはなしタイム(12456年)
13	火	オープンスクール代休	27	火	6年英語体験(中学校にて)
14	水	委員会(5・6年 15:40 下校)	28	水	

【3月の主な行事予定】

7日(水)地区別集会・一斉下校
19日(月)給食終了
22日(木)卒業式

8日(木)6年生を送る会
20日(火)卒業式準備(5年生弁当日)
23日(金)修了式

インフルエンザが流行っています

今年に入り、市内の小学校において7割以上の学校が、1クラス以上の学級閉鎖をしています。手洗いうがいの励行と、人混みの場所ではできるだけ避け、公共交通を利用する際はマスクの着用などに留意するよう、ご家庭においても子供たちにお声かけください。